

平成30年度森林環境税の事業予算案

大区分	小区分	継続 新規 拡充	事業名	担当課	H29年度予 算額(千円)	H30年度予 算額(千円)	本年度と の比較	事業内容	新規事業及び増減の主な理由	
森林環境の保全を進める事業	森林の整備	継続	公益林保全整備事業	木材増産推進課	39,200	28,000	↘	荒廃森林の発生を予防し森林の公益的機能を効果的に発揮させるため、水源かん養機能等の公益的機能が低い人工林(11~60年生)の保育間伐を支援	保育間伐の対象森林は減少してはいるが、依然として間伐すべき森林は多く、公益的機能の維持のため引き続き必要な事業であり継続	
		継続	みどりの環境整備支援事業	木材増産推進課	34,512	21,000	↘	荒廃森林の発生を予防し森林の公益的機能を効果的に発揮させるため、CO2吸収効果が高い人工林(11~45年生)の保育間伐を支援	保育間伐の対象森林は減少してはいるが、依然として間伐すべき森林は多く、森林吸収源対策のため引き続き必要な事業であり継続	
		継続	森林・山村多面的機能発揮対策支援事業	林業環境政策課	15,558	16,000	→	適正な森林管理を促進するため、地域住民等が協力して実施する里山林の保全管理や森林資源を利用する取り組みを支援	変更なし	
		小計				89,270	65,000	33%		
	シカ被害対策	継続	シカ捕獲推進事業	鳥獣対策課	16,000	26,000	↗	シカによる農林業被害や自然植生被害を軽減するため、くくりわなによる捕獲を推進	シカの生息区域が拡大しており、被害は広がっているため拡大	
		継続	希少野生植物食害対策事業	環境共生課	8,527	8,989	↗	ニホンジカによる希少野生植物の食害被害を防止するため、現況調査や防護ネットを設置に必要な取組を支援	対象箇所増加	
		小計				24,527	34,989	18%		
	計				113,797	99,989	51%			
	県民のみなさんの森林への理解と関わりを深め広げる事業	森林環境教育	継続	山の学習支援事業	林業環境政策課	16,500	18,750	↗	本県の豊かな森林環境に子どもたちが気づき、体験活動を通じて森林整備の大切さを理解するための森林環境学習を実践する小中学校の取組を支援	学校現場からのニーズも高いこともあり必要な経費を増額
			継続	環境学習推進事業	生涯学習課	1,288	2,330	↗	自然体験活動等においてリーダーとなる指導者を養成し、各種団体が行う自然体験活動に講師を派遣する取組を支援	県内から募集した異年齢の子供たちを中心とした森林率日本一の強みを活かした地域活性化の計画策定と実行の取組を追加
継続			高校生森林環境理解事業	高等学校課	979	890	→	高校生に対し森林環境学習を行い、森林環境の大切さを学び、保全していくことの重要性を理解してもらう取組を支援	所要経費の見直し	
継続			高校生後継者育成事業	高等学校課	640	1,013	↗	林業関係の資格取得を推進することにより、将来の森林整備の担い手の確保を図る。	林業関係学科のある学校での資格取得研修に必要な経費を増額	
小計				19,407	22,983	12%				
県民の主体的活動の支援		継続	森づくりへの理解と参加を促す広報事業	林業環境政策課	10,754	5,500	↘	幅広い県民を対象に、森林環境税の目的や用途、森林の大切さなどを広報	チラシ配布は廃止し、ホームページ掲載等の簡易な手法を検討。情報誌は、掲載内容、分量、配布等も含めて、費用対効果の高い内容にリニューアルを行う	
		継続	こうち山の日推進事業	林業環境政策課	14,485	15,933	↗	「こうち山の日(11月11日)」を中心に、県民が主体となって行う森林整備活動等を支援	県民が森林整備に参加できる事業等を拡大	
		新規	林業・森林環境学習フェア開催等委託料	林業環境政策課	0	9,000	↗	林業・森林環境学習に関するフェアを開催し、広く県民に森林環境保全の重要性を理解し、木材利用や森林への関心を深めていただくための情報発信等を行う	約2万人を集客する既存事業(県単独4,500千円)である木造住宅フェア(もくもくランド)を廃止し、広く県民に木材利用の普及啓発と併せて、森林環境学習を行う機会を新たに加えるなど内容を見直し、森林が果たす公益的機能の重要性を理解していただくもの	
		継続	運営委員会等開催費	林業環境政策課	1,685	1,685	→	森林環境保全基金の運営を適正に行うため、基金運営委員会の開催を行う	変更なし	
		拡充	短期課程研修事業費	森づくり推進課	221	491	↗	林業学校において、林業活動を実践している方の知識や技術の向上を図る「短期課程」の研修を実施	林業学校の「短期研修」における森林ボランティア向けの安全衛生研修に加え、鳥獣被害対策コースの研修を追加	
小計				27,145	32,609	17%				
木材利用の促進		継続	木の香るまちづくり推進事業	木材産業振興課	33,279	35,200	↗	木材の利用が森林環境の保全に繋がることを理解してもらえるように、公共的施設の木質化等の取組を支援	ニーズも多く、県民が木の良さに触れる機会をさらに促進させるために増額	
		新規	木づかい普及啓発事業	木材産業振興課	0	4,000	↗	木の良さや木材利用の意義を学ぶ木育の取組として、市町村が乳児のいる保護者に対して配布する木製玩具の購入費を助成	出生・育児という保護者の自然や環境への意識が変わることが期待される時期を捉えて、森林の働きや木材利用を通じた森林保全への貢献について理解していただくもの	
	小計				33,279	39,200	20%			
計				79,831	94,792	49%				
合計				193,628	194,781	100%				